

貝のような食虫植物。

< 植物名 >

ディオナエア

ディオネア

総称

水やり

鉢を浅く腰水にして、水を切らさないように注意する。

置き場所

水苔に植えて戸外または明るい室内に置く。冬は室内やフレーム内で霜除けをする。

用土肥料

特記事項なし。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

実生

冬越し

凍らない程度で冬越しする。

使い方 鉢植え

学名 Dionaea

英名

属名 ハエトリグサ

科名 モウセンゴケ

性状(分類) 多年草(観葉植物)

原産地 北米

花の色 白

開花期 初夏

購入時期

草丈

ID 811

季節 夏

JFコード 57138



冬越しと置き場所

水苔に植えて戸外または明るい室内に置く。冬は地上部を枯らして休眠するので、室内やフレーム内で霜除けをする。凍らない程度で冬越しする。

その他の解説

生活のための養分は根から吸収するので、虫がまったくいなくても生育に問題はない。実生で増やす。葉の開閉は老化のもとになるので、感覚毛をムダに刺激しないようにする。

特徴1

虫がいなくても生育できる食虫植物。鉢を浅く腰水にして、水を切らさないように注意する。

特徴2

北米のノースカロライナからサウスカロライナの海岸地帯の沼沢地に自生する常緑の食虫植物(多年草)。平たい葉柄の先に二枚貝のような葉をつける。左右の葉の中に3本ずつの感覚毛があり、この感覚毛に触れるとあっとい間に葉を閉じる。この葉で虫を捕らえ、分泌液で消化吸収している。5~6月頃、直径1.5cm程度の白花をつける。